

# 10月 二宮小学校便り

平成29年  
10月27日発行



読書感想文中郡表彰がありました。送っちゃうので、作品にはなかなか目を通せないのですが、例年の健闘をたたえたいと思います。今年は、3

名が県審査に進みました。

3日には、お礼の会です。35名の方々にご参加いただきました。日頃のご尽力に感謝申し上げます。ありがとうございます。今年の歌は、とっても元気でよかったとお褒めの言葉をいただきました。



その後、引き続きPTA校外委員さんによる地区懇談会が開催されました。やはり、各地区で話し合う機会があるのはいいですね。最後に質疑応答ということで、いろいろ具体的なご意見をお伺いできました。学校として対応できることは検討していきます。通学路に関することは、町道、県道、国道それぞれ相手が違ってきますし、学校として考えることと地区として考えることのすり合わせも必要になってきます。いずれにしても、話し合う機会があってこそだと思います。今後の、コミュニティスクール化に向けての課題ともなってきたそうです。

4日(水)、5日(木)で5年生の野外教育活動(キャンプ)で県立愛川ふれあいの村へ行ってきました。

朝は小雨にたたられましたが、現地については、ほぼ雨もやみ、2日間予定通りのプログラムをこなすことができました。

最初は、東京ドーム4つ分の広さというふれあいの村全体を使った写真オリエンタリングです。写真は、表彰式の様子です。1時間以上の活動で、結構疲れたようです。

コテージへ荷物を置いた後で、クラフト(焼き板)です。こちらで焼いた板をたわしと布で磨いて上に絵を描きます。作品は、既に持ち帰って



います。

入浴は、短時間で大変でした。大浴場の経験がない子も多く、その作法を教えるいい機会だったかもしれません。

夕食(バイキング)を経て、いよいよメインイベントのキャンドルファイヤーです。途中から見られなかったのですが、各クラスのスタントの声や音は聞こえていまして、大いに盛り上がっていたようでした。



さて、夜は…。1クラス1コテージなので、子ども達の把握はしやすいとはいうものの、ここでも大いに盛り上がって寝なかった子や寝られなかった子などいたようです。来年の修学旅行は、その分厳しい取り締まりがあるものと思われま

す。おかげで、翌朝は、起こして回る始末。朝の集いでは、面白いゲームがありました。写真にあるような、自然の中にはないものを探すというもので、朝早く何をしているのかと思ったら、この仕込みだったんですね。



最後は、野外炊事です。ご飯は、炊いたものを提供してもらい、カレーだけ作るというものです。火おこしは、SOSの入った班だけ手伝いましたが、だいたいなんとかなっていました。経験不足は否めませんが、思ったよりうまくやっているなという感想です。しかも、なかなかおいしくできていましたよ。

天気に影響されますので、晴れた時点で、ほぼ成功と言えますかね。めあての、礼節・自主・責任・協力・自然愛護はいかがでしたでしょうか。来年は、メリット。デメリットを整理して、昨年行った足柄へ戻すことにしました。

学校へ行こう週間いかがでしたか?二宮小美術館の案内表示とともに校内の児童作品ご覧になりましたでしょうか。どの学年も、作品に込める思いが伝わってくるようで、素晴らしかったです。こういった機会に、お子さんの学年だけでなく、他の学年の様子等も見ていただけたらと思います。台風21号が来ましたが、23日は、振替休業日でラッキーでした。でも、22号もやってきます。来週はどうなることやら…。